

1. 授業単元名 「デジタル紙芝居で発表しよう！」



2. 教科 社会科，総合的な学習の時間

3. 3～6年

4. 使用アプリケーション

Adobe Premiere (アドビ プレミア)6.5

5. ねらい

デジカメで撮りためた写真を見せるときに，ただのスライドショーが，ちょっとした工夫で映画のようになり，このときに，どの写真をどの順番で並べるのか，どんな効果を使うのか，音楽はどれを使えばよりイメージに合うのかなど，子どもたちに身につけさせたい総合力を育てることができる。模造紙に頼ってきた社会科学習の発表が，ひと味違ったものになる。

- ・【ストーリーボード】を活用して，全体の構成をどうすればよりわかりやすく伝えられるのかを考えることができる。（社会）
- ・どこにどのような説明（テロップ）を入れれば，自分の思いや意図が効果的に伝わるのかという表現力が育つ。グループで一つの作品をつくるときは，企画力も育てることができる。（社会・総合）
- ・静止画や動画など，使い分けて表現することができる。（総合）

6 . 活 動 の 流 れ

最初に，完成したものを例として見せる。できあがりイメージできるので，意欲的に取り組める。

プレミア6を起動する。（最初に出てくる設定画面は，【OK】を押す。）

【ファイル(F)】→【読み込み】→【ファイル】をクリックする。

【新規作成】→【ストーリーボード】をクリックする。

ストーリーボード右下の矢印マークをクリックし，「タイムライン」にデータを貼り付ける。

【新規作成】→【タイトル】で，タイトルをつくっていく。

音楽をBGMとして，貼り付ける。

【保存】で，このプロジェクト（作業）を一度保存する。

ビデオファイルとして，書き出す。

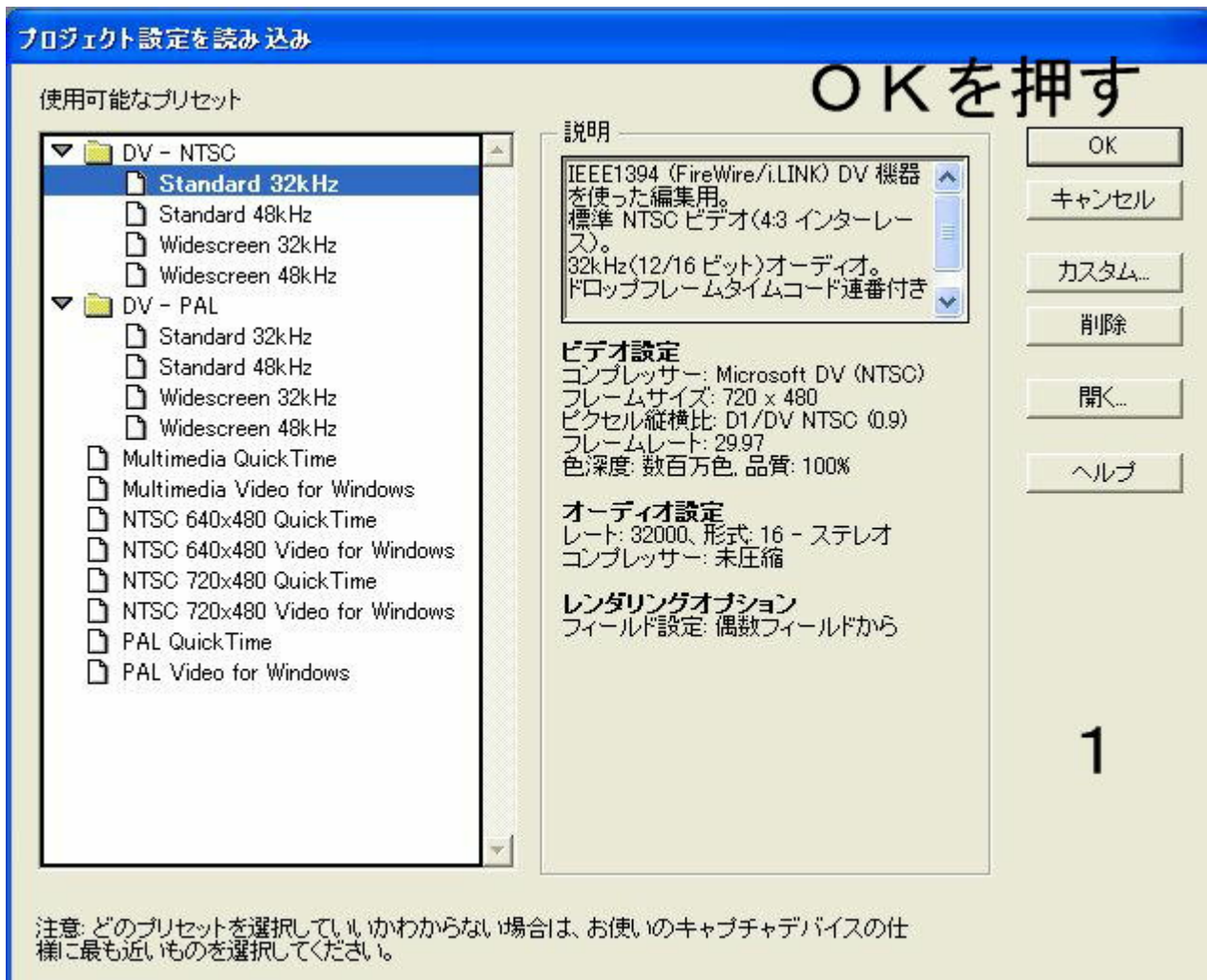
できた作品を見せながら，発表する。

7 . 授 業 の コ ツ

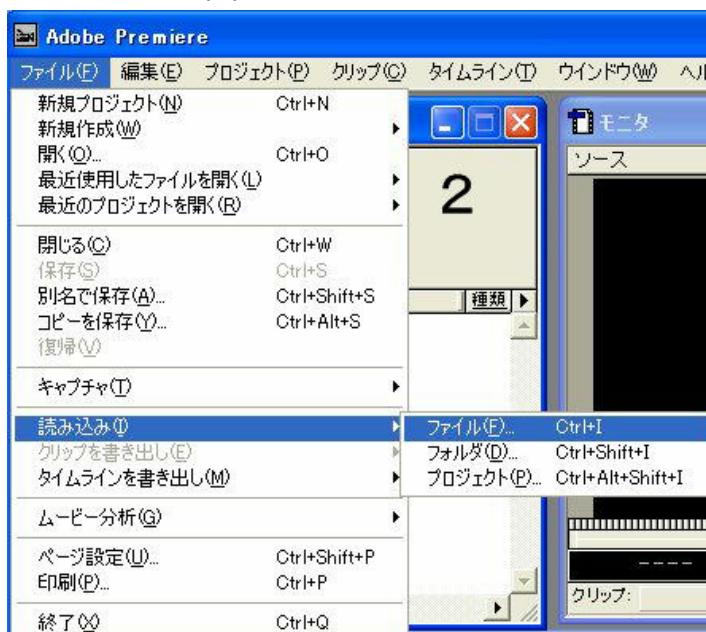
- ・ 静止画を動画にするとき，グループ活動で行えば，どのように見せれば効果的なのかを，子どもたちはよく考え，話し合う。このとき，個と集団のかかわりが見られ，子どもの成長を教師が感じることができる。「コミュニケーション力」が，作品を仕上げていく過程で，育っていく。
- ・ テロップをつくるときは，短い言葉でどう書けば，より効果的に説明ができるのかを考えさせる。（教師が，1枚の写真をもとに，2つのテロップ例を示し，どちらがよいのか考えさせてもよい。）
- ・ 音を貼り付けるときは，著作権への配慮が必要となる。ホームページ素材集「音楽版」やインターネットのフリー素材などを活用したい。
- ・ なかなか一度では，子どもたちが「使える」までにはならない。意図的に動画編集の機会を設け，繰り返し活用するようにしたい。（学習時間にも余裕を持ちたい。）

最初に，完成したものを例として見せる。できあがりイメージできるので，意欲的に取り組める。時間も30秒から1分程度のものを用意し，短くてもインパクトのある作品が仕上げられることを理解させる。

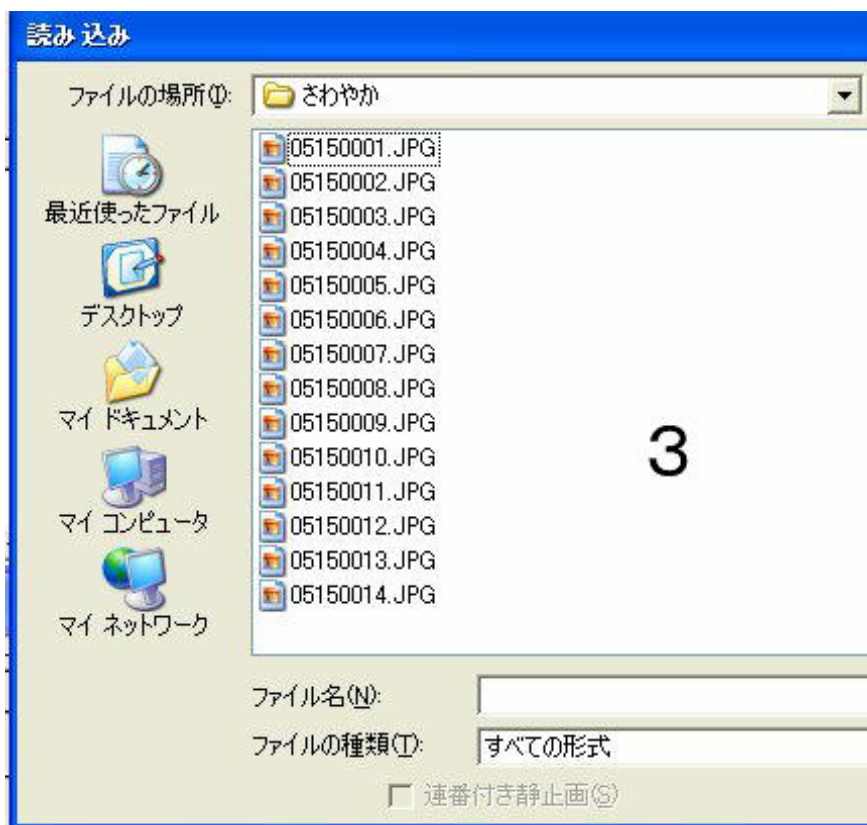
プレミア6を起動する。（最初に出てくる設定画面は，【OK】を押す。）



【ファイル(F)】→【読み込み】→【ファイル】をクリックする。



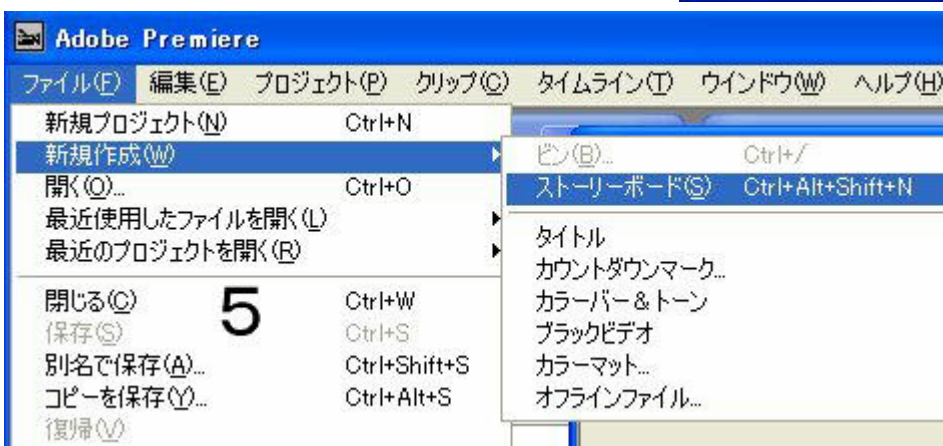
デジカメからの画像を事前に取り込んでおく。本時は，動画編集に重点を置く。「プレミア」は，【開く】からではなく，【読み込み】から作業を始めることがポイント。



必要なファイルを【Ctrl】キーを押しながら選択すると，【図4】のように，プロジェクト画面に，選択したファイルが一覧で表示される。



【新規作成】→【ストーリーボード】をクリックする。

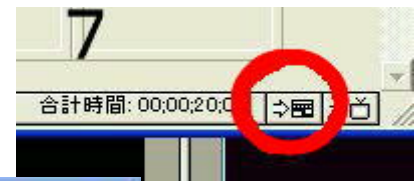




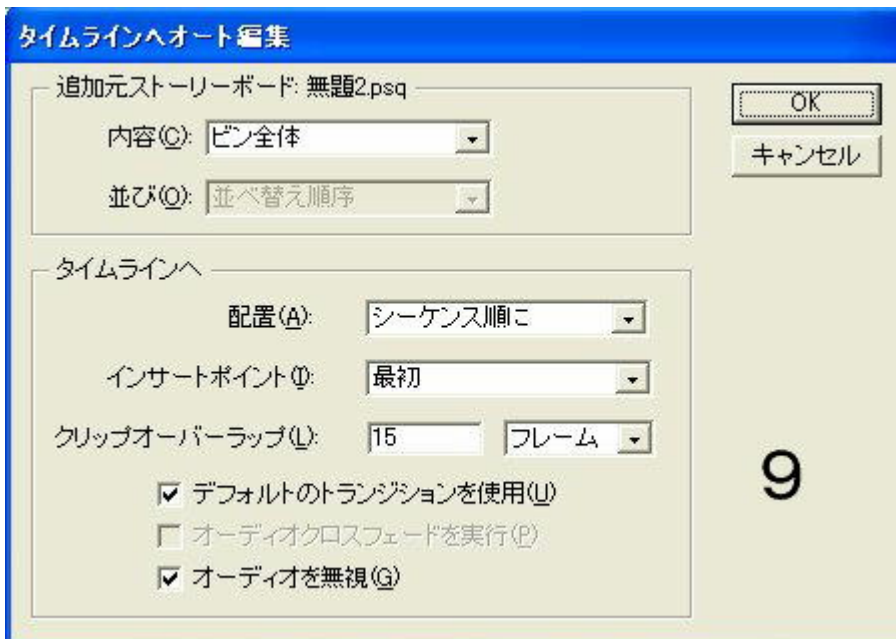
このボード上でお話をつくる。順番を入れ替えたり，写真の枚数を減らしたりしていく。1枚を5秒表示させるとすると，12枚で1分ぐらいとなる。

この1分を目安にして，取り組ませたい。後に，ファイルにするときも，8～10分で動画にできる。慣れてくれば，時間数を多くしたり，ビデオから取り込んで編集したりすることもできる。

ストーリーボード右下の矢印マークをクリックすると，データが「タイムライン」に貼り付けられる。



表示させる時間を変更したいときは，その画像の上で【右クリック】，【00:00:05:00】になっているところを【00:00:15:00】とすると，15秒表示される。

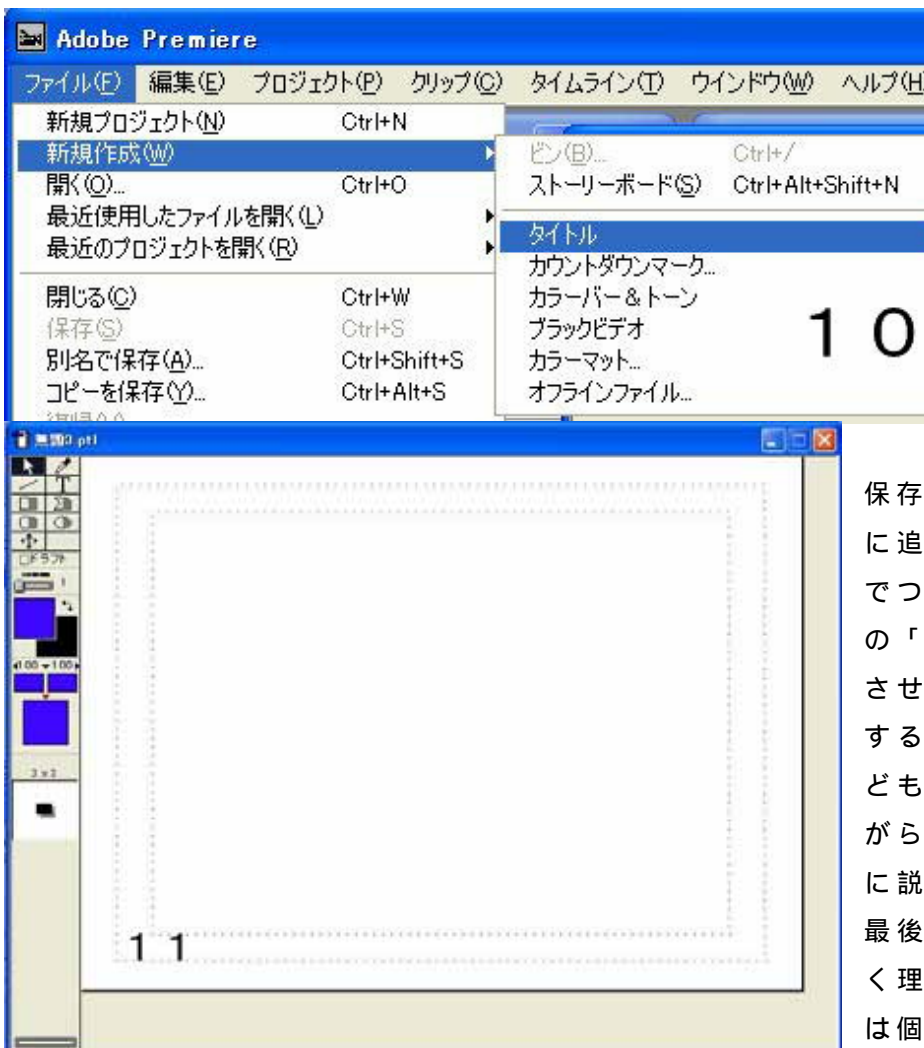


【図7】をクリックすると、左図のような画面が出てくる。このままで【OK】をクリックする。

画面の切り替え方などは、【デフォルトのトランジション】を選択しておく。

ここまでで、静止画が、動画となった作品が出来上がります。

【新規作成】→【タイトル】で、タイトルをつくっていく。



最初に開いたときは、文字以外は後ろの映像が見えるようになっている。このタイトルは、保存すると、「プロジェクト」に追加される。それをマウスでつまんで、「タイムライン」の「ビデオ2」に置く。表示させたい長さをマウスで調節する。この作業は、教師が子どもたちに1つ1つ提示しながら、とにかく最後まで一気に説明することがポイント。最後まで説明をしてから、よく理解できなかった子どもには個別指導する。



ここまでで、テロップが入った動画作品が出来上がります。

音楽を BGM として、貼り付ける。

CD などから wav ファイルを取り込むときは、著作権に十分留意してください。CD から wav ファイルを取り出すには、別のソフトが必要です。（例えば、「B's Recorder GOLD5」など。）

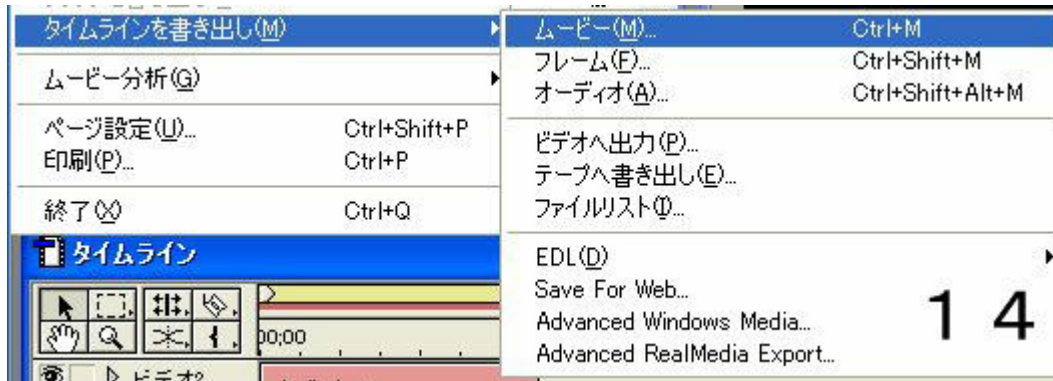


【ファイル(F)】→【読み込み】→【ファイル】で、「wav ファイル」を開き、プロジェクトから「オーディオ1」にマウスでつかんで置く。音楽の長さに注意する。

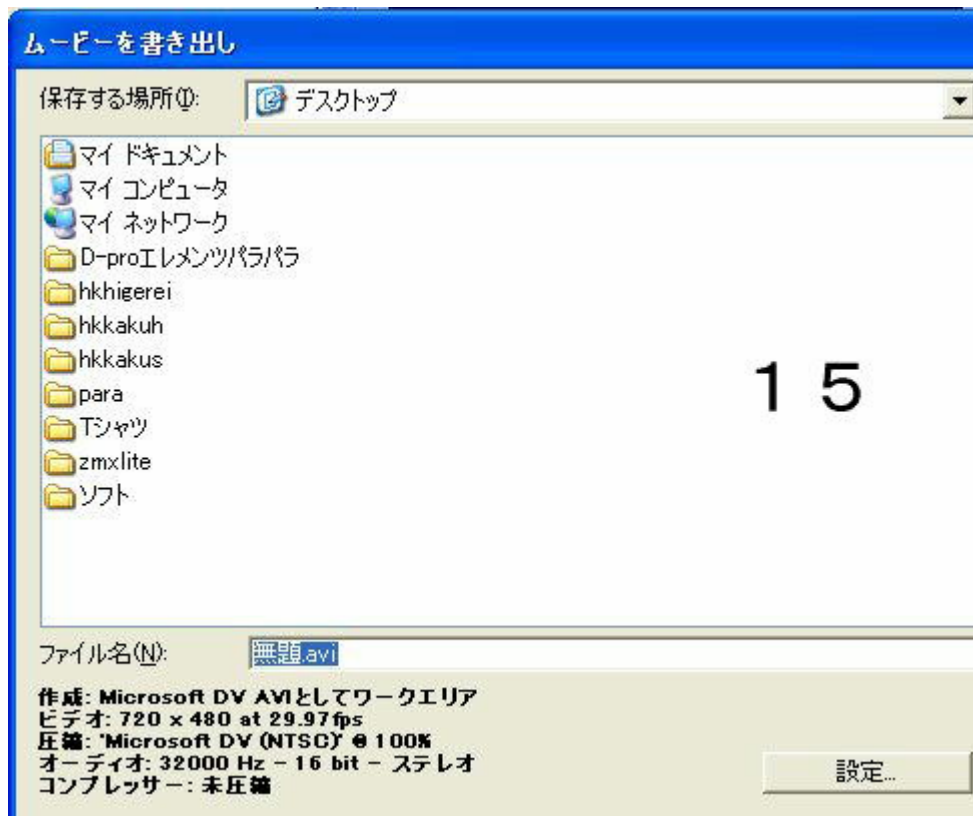
【保存】で、このプロジェクト（作業）を一度保存する。

ここまでで、音楽とテロップが入った動画作品が出来上がります。

ビデオファイルとして、書き出す。



【ファイル(F)】→【タイムラインを書き出し】→【ムービー】で、作品に仕上げる。子どもたちは、【保存】するとビデオができると思っているので、この【書き出し】は、特に注意する点として、力説する。



作品の長さやコンピュータの性能によって、書き出しの時間が変わってくる。

できた作品を見る。

もっと直したいところ（テロップや音楽）も出てくると思われる。時間に余裕をもって取り組ませたい。